

2018年5月24日

2018年3月28日発表
ノートパソコン リコール社告の診断・制御プログラム提供延期について

パナソニック株式会社は、2018年3月28日に発表しましたノートパソコンのリコール社告において、バッテリーの劣化状況を判定し発火の危険性を回避する「バッテリー診断・制御プログラム」の提供時期を2018年5月末とご案内しておりましたが、本年6月12日に延期させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

1. リコール社告 対象製品および台数

対象機種	製造期間	対象台数		
		国内向け	海外向け	合計
CF-SX1/SX2/SX3/SX4※2 CF-NX1/NX2/NX3/NX4※2	2012年1月～2018年3月	669,569台	9,396台	678,965台
CF-S10 CF-N10	2011年2月～2014年11月	219,030台	—	219,030台
CF-AX2/AX3	2012年10月～2016年10月	135,114台	16,190台	151,304台
CF-C2	2012年10月～2018年3月	6,183台	113,036台	119,219台
合計		1,029,896台	138,622台	1,168,518台

※2 SX4/NX4のWindows 10プリインストールモデルを除く

2. バッテリー診断・制御プログラム提供スケジュール

<当初> 2018年5月末



<変更> 2018年6月12日

3. 延期の理由

プログラムの検証に想定以上の時間を要しているため。

以上